

1. わたしたちのくらしと環境 かんきょう

◆わたしたちのくらしと環境 かんきょう

わたしたちは毎日なにげなく食事をしたり、テレビを見たり、買い物をしたりすることで、知らず知らずのうちに環境に影響をあたえています。

例えば、わたしたちがよく飲んでいるジュースの缶を作るためには、その原料となるアルミニウムを含む鉱石などが山などから掘り出されています。

また、食事を作るときに出る野菜くずや食べ残しなどは、生ごみとして燃やされています。ほかにも、電灯やテレビをつけるのに必要な電気は石油などを燃やして作ります。わたしたちが出かけたり物を運んだりするために自動車を使うときは、ガソリンなどを燃やしています。そのときに出る温室効果ガスは地球温暖化の原因であり、現在大きな問題となっています。

このように、わたしたちの毎日の生活は、わたしたちが気づかないうちに自然をこわしたり川や空気を汚したりしています。一度こわれた環境は、なかなかもとにもどらないこともあり、植物や動物の中には、滅びてしまうものもあります。また、地球温暖化により異常気象が増加するなど、わたしたちの生活にも影響が及んでいます。

この本は、自然や環境の様子をよく知ってもらうことと、わたしたちの生活が環境にどのように影響しているのかを学んでもらうために作りました。

この本を読んで、みなさん一人一人に自然や環境をまもる大切さを感じてもらい、環境への影響が少ない生活をしてもらいたいと思います。



◆SDGs と環境

SDGs とは、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。「持続可能」とは、「何かをし続けられる」という意味です。

この地球で暮らし続けていくために2030年までに達成すべき目標がSDGsで、世界中の国々は、2015年の「国連 持続可能な開発サミット」でこの目標を達成しよう、と約束しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs の目標には、「教育」「健康」や、この環境副読本で学ぶことと関係している「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、「12 つくる責任つかう責任」、「14 海の豊かさを守ろう」など17の目標があります。

それぞれが互いに関係しあっていますが、すべての土台となるのが「環境」です。

17の目標を達成し、わたしたちがこの地球で暮らし続けていくためにできることは何か、考えてみましょう。

